

日 程 表

第 1 日 11 月 22 日 (土)		第 2 日 11 月 23 日 (日)	
ホテル阪急インターナショナル		大阪市中央公会堂 講演会場 (3F 中集会室)	
サテライトセミナー (4F 月華)	役員会 (6F 山吹・鈴蘭)		
		9:30～10:30 シンポジウム I 「子宮頸がん検診の精度管理 —受診率とプロセス指標の向上を目指して—」 座長 中山富雄 伊藤 潔 演者 中山富雄 池宮城賀恵子 及川洋恵 川村直樹	
10:00～13:00 「子宮頸部病理・ コルポスコピーセミナー」 <u>子宮頸部病理</u> 座長 山田隆司 南口早智子 演者 棟方 哲 三上芳喜 <u>コルポスコピー</u> 座長 室谷哲弥 寺本勝寛 演者 植田政嗣 小笠原利忠		10:30～11:20 ワークショップ I 「子宮頸部細胞診の精度管理 —採取法、採取器具、標本作成—」 座長 長谷川壽彦 小林忠男 演者 木口一成 大村峯夫 加藤順子	
		11:20～12:00 会長講演 「子宮頸がん検診とコルポスコピー」 座長 佐々木寛 演者 植田政嗣	
		12:10～13:00 ランチョンセミナー 「HPV ワクチンのベネフィットとリスクを見 直そう〜どのように説明されていますか？」 座長 八重樫伸生 演者 川名 敬	
情報交換会		13:10～13:30 評議員会・総会	
		13:30～14:30 特別講演 「子宮頸がん検診と予防ワクチン」 座長 植田政嗣 演者 今野 良	
14:00～17:00 「液状細胞診セミナー」 座長 平井康夫 清水恵子 演者 鈴木光明 尾崎 聡 矢納研二 則松良明		14:30～15:30 シンポジウム II 「子宮頸部腺系病変の診断 —HPV16・18 型検出の意義—」 座長 青木大輔 片渕秀隆 演者 岩田 卓 坂口 勲	
		15:00～16:00 常務理事会	
		15:30～16:20 ワークショップ II 「子宮頸がん検診のニューウェーブ —HPV-DNA 検査併用検診、液状細胞診—」 座長 蔵本博行 演者 笹川寿之 横山良仁	
		16:00～17:30 理事会	

プログラム

第1日目 平成26年11月22日(土)「サテライトセミナー」

講演会場 「ホテル阪急インターナショナル」4F 月華の間

9:55

開会挨拶 学術集会長 植田政嗣

10:00～13:00

子宮頸部病理・コルポスコピーセミナー

共催:積水メディカル株式会社

子宮頸部病理

座長 山田隆司 (大阪医科大学病理学)

南口早智子 (京都大学医学部附属病院病理診断部)

子宮頸部扁平上皮病変の病理・細胞診

棟方 哲 (市立堺病院病理診断科)

子宮頸部腺系病変の病理と細胞診

三上芳喜 (熊本大学医学部附属病院病理診断科)

(休憩)

製品説明 積水メディカル株式会社

コルポスコピー

座長 室谷哲弥 (こころとからだの元氣プラザ婦人科)

寺本勝寛 (山梨県立中央病院産婦人科)

動画で学ぶコルポスコピー —新分類への対応—

植田政嗣 (大阪がん循環器病予防センター婦人科検診部)

細胞診とコルポスコピー・組織診とコルポスコピー この微妙な関係

小笠原利忠先生 (誠仁会大久保病院婦人科)

13:15-

情報交換会 ホテル阪急インターナショナル 1F 「ナイト&デイ」 ランチビュッフェ

※子宮頸部病理・コルポスコピーセミナーにご参加頂いた方は無料で参加できます。

14:00-17:00

液状細胞診セミナー

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

座長 平井康夫（東京女子医科大学産婦人科）

清水恵子（済生会野江病院病理診断科）

製品説明 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

栃木県小山地区 LBC/HPV 検査併用子宮頸がん検診の現状

鈴木光明（自治医科大学産婦人科）

子宮頸部の液状細胞診

尾崎 聡（金沢大学医薬保健学研究域保健学系病態検査学講座）

（休憩）

記述式子宮内膜細胞診報告様式と液状化検体細胞診

矢納研二（鈴鹿中央病院産婦人科）

BD シュアパス™ LBC 法を用いた子宮内膜細胞診判定基準

則松良明（愛媛県立医療技術大学保健科学部臨床検査学科）

第 2 日目 平成 26 年 11 月 23 日（日）「総会・学術集会」

講演会場 「大阪市中央公会堂」 3F 中集会室

9:25

開会挨拶

学術集会長 植田政嗣

9:30～10:30

シンポジウム I

「子宮頸がん検診の精度管理 —受診率とプロセス指標の向上を目指して—」

共催：株式会社キアゲン

座長 中山富雄（大阪府立成人病センターがん予防情報センター疫学予防課）

伊藤 潔（東北大学医学部災害産婦人科学分野）

子宮頸がん検診の精度管理 オーバービュー

中山富雄

（大阪府立成人病センターがん予防情報センター疫学予防課）

大阪府における現状と展望

池宮城賀恵子(大阪がん循環器病予防センター調査室)

宮城県における現状と展望

及川洋恵 (宮城県対がん協会細胞診センター)

日本産婦人科医会の子宮頸がん検診リコメンデーション(HPV 併用検診への動き)

川村直樹 (大阪市立総合医療センター婦人科)

10:30～11:20

ワークショップ I

「子宮頸部細胞診の精度管理 —採取法、採取器具、標本作成—」

共催:ホロジックジャパン株式会社

座長 長谷川壽彦 (東京都予防医学協会)

小林忠男 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

子宮頸部細胞診の精度管理 —検体の質に関する現状把握の必要性について—

木口一成 (東京都予防医学協会)

子宮頸部細胞診の精度管理 —採取法、採取器具、標本作成—

大村峯夫 (こころとからだの元氣プラザ婦人科)

子宮頸部細胞診の精度管理 —採取器具による異型細胞の検出率の比較—

加藤順子 (日本セルネット病理検査部)

11:20～12:00

会長講演

座長 佐々木 寛 (東京慈恵会医科大学柏病院産婦人科)

子宮頸がん検診とコルポスコピー

植田政嗣 (大阪がん循環器病予防センター婦人科検診部)

12:10～13:00

ランチョンセミナー

共催:MSD 株式会社

座長 八重樫伸生 (東北大学医学部産婦人科)

HPV ワクチンのベネフィットとリスクを見直そう～どのように説明されていますか？

川名 敬(東京大学医学部産婦人科)

13:10～13:30

評議員会・総会

13:30～14:30

特別講演

共催: ジャパンワクチン株式会社

座長 植田政嗣 (大阪がん循環器病予防センター婦人科検診部)

子宮頸がん検診と予防ワクチン

今野 良 (自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科)

14:30～15:30

シンポジウムⅡ

「子宮頸部腺系病変の診断 —HPV16・18 型検出の意義—」

共催: ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

座長 青木大輔 (慶應義塾大学医学部産婦人科)

片瀧秀隆 (熊本大学医学部産婦人科)

子宮頸部腺系病変の診断 —HPV16・18 型検出の意義—

岩田 卓 (慶應義塾大学医学部産婦人科)

子宮頸部腺系病変における子宮頸がん検診の問題点と HPV 検出の意義について

坂口 勲 (熊本大学医学部産婦人科)

15:30～16:20

ワークショップⅡ

「子宮頸がん検診のニューウエーブ —HPV-DNA 検査併用検診、液状細胞診—」

共催: MBL 株式会社

座長 蔵本博行 (神奈川県予防医学協会婦人科検診部)

HPV 検査による子宮頸がん検診の意義と予想される問題点について

笹川寿之 (金沢医科大学産婦人科)

子宮がん集団検診における液状化検体細胞診導入の取り組み

横山良仁 (弘前大学医学部産婦人科)

16:25

閉会挨拶

学術集会長 植田政嗣